

FirstClass 11.1 SP1+

本製品情報は FirstClass 11.1 SP1+の修正点について説明します。本説明は FirstClass 11.1 Server Build1126 および Internet Services Build 11.126 以降に追加された内容になります。

■ FirstClass 11.1 SP1+で提供する製品バージョンは以下の通りです。

- FirstClass 11.1 Server Build 1127 for Windows / Mac OS X / Linux
- FirstClass 11.1 Internet Services Build 11.133 for Windows / Mac OS X / Linux
- FirstClass Client 11.063 for Windows / Mac OS X (Intel based)
- FirstClass Client Downloads 11.063 Build 3 for Windows / Mac OS X / Linux

■ ソフトウェアの提供について

FirstClass 11.1 のコンポーネントは、有効なメンテナンス&サポート契約を結ぶ既存のお客様にご利用いただけます。

本ソフトウェアは、弊社ユーザサポートサイトからダウンロードできます。
ユーザサポートサイトへアクセスするには、ライセンス証に記載した ID と PW が必要です。

■ FirstClass 11.1 SP1+の主な修正点

- Becky! Internet Mail に対応するため、RFC1522 に関する内部バッファサイズを増加
- Android クライアントで未読メッセージのみ参照するのをサポート
- 日本語文字を出力する<X-FC-FIELD fieldid STRING>の問題を修正
- Google カレンダーからの予定の日付で、不正な UTC の計算が行われていた問題を修正
- Linux や Mac サーバで SMTP ログを処理する場合に発生していたクラッシュを修正

■ FirstClass 11.1 SP1+の修正点

- ~で始まるファイルやドキュメントを HTTP 経由で開いたときのエラーを修正
- アイテムをインポートする際メールルールが動作しないよう変更
- アイテムの日付が存在しないとき、最終更新日または HTTP の GET で得られるレスポンスからの日付を使用するよう修正
- RSS 2.0 フィードの dc:date に対応
- 繰り返しでない予定の開始・終了日に、GMT でなく予定内で指定されているタイムゾーンを使用するよう変更
- SMTP で送信された予定の開始・終了日の日付計算を修正
- 週・月間隔の繰り返し予定のエンコードを修正
- カレンダーの詳細にグローバルシグニチャを追加するよう変更
- 最初の 1024 バイトだけではなく、すべての本文をカレンダーの詳細へ追加するよう変更
- UTF-8 へ変換される際の alt body の長さを変更(文字切れの修正)
- 送信されてきた予定の開始・終了日の日付計算を修正
- HandleAltBodyHTML が UTF-8 へ変換される際の、エラーメッセージの誤りを修正
- 不正なメッセージがメッセージキューにたまって遅延する現象を修正
- DNS が停止していてもメッセージログを出力するよう修正

FIRSTCLASS®

- ・IPv4とIPv6の名前解決リクエストについて単一の要求から別々の要求へ変更。DNSが正しく処理できない場合の問題を修正
- ・複数のタスクから同一のドメイン解決要求がきた場合、最初のDNS要求のみ処理するよう変更
- ・逆引き時、IPv6アドレスの不正なエンコーディングを修正

- ・Becky! Internet Mailに対応するため、RFC1522に関する内部バッファサイズを増加
- ・出力がtext/plainのみの場合、altbodyデータが出力されるのを抑制
- ・'FlushID called with non-unique ID'というエラーの後のトラックバックを削除
- ・Androidクライアントで未読メッセージのみ参照するのをサポート
- ・HTMLの表がデコード時にクラッシュする問題を修正
- ・HTTPクラッシュを修正
- ・WebDAVプロパティの生成時にエラーとなった際のメモリの問題を修正
- ・SAPtr64に関する情報を出力するよう変更
- ・SMTPログのローテーション時、ファイルが見つからない旨のエラーを抑制
- ・DNSレコード失効時に不正なポインタをチェックするよう変更
- ・単一のIPレコードのみで反応の無いMXホストへのメール送信に関する問題を修正
- ・日付属性のないRSSフィードの処理中に発生するクラッシュを修正
- ・日本語文字を出力する<X-FC-FIELD fieldid STRING>の問題を修正
- ・PackOOOPathのパス処理を修正

- ・失効されたりレコードを更新しようとした場合の、メモリ上書きに関する問題を修正
- ・複数の反応の無いAレコードを破棄する場合にメッセージタスクがループする問題を修正
- ・特定できないBinHexをデコードしようとする際のクラッシュを修正
- ・チャットの無効な場合AndroidクライアントがログインしようするとJSONオブジェクトが破損する問題を修正
- ・SSL接続のリクエストがポート80番に対して送信されてくるなどの不正なHTTPリクエストがきた場合、Bad Requestレスポンスを返すとISからFCサーバへの接続が切断されるかもしれないので、代わりに無視するよう変更。

- ・appplatformtypeクエリの引数が各リクエストに対しデコードされているか確認するよう変更。Adminがパスワード保存を許可していない場合にAndroidクライアントがログインできない問題を修正
- ・転送メッセージが青い背景を表示しようすると発生する、CSS処理時の問題を修正

- ・日本語の外向きメッセージでクラッシュする問題を修正
- ・Advanced Mail>IMAP4タブで「送信メッセージを含める」項目を追加
- ・フィードにリンクがない場合クラッシュする問題を修正
- ・ISが10分以上無反応になる問題を修正
- ・メールフォーム(フォームID:144)を添付ファイルとして処理できるよう変更
- ・Advanced Mail>送信タブ>メッセージの本文で、「テキスト形式のみ」に設定されていた場合に本文が空白でAltBody(HTML)コンテンツのみのメッセージを送信してしまう問題を修正。
- ・カレンダーの予定を送信する際タイムゾーン情報の計算ミスを修正
- ・ISをサービスで実行している場合にSMTPログがWindowsのSystem32ディレクトリに出力される問題を修正。「ログファイルの場所」にフルパスをより正しく処理できるよう修正
- ・キューが空である際に繰り返されてしまうインポートのリクエストを無視するよう変更

FIRSTCLASS®

- ・設定ファイルで設定されていなくても常に Novaheap メモリオプションを使用するよう修正
- ・不正なフォントサイズ値(例:「初期値」)を適切に処理するよう変更。smaller、larger、inherit などのキーワードを処理できるよう変更。
- ・pFCConnObject が Null かどうかチェックするよう変更。
- ・HTML メッセージ本文の終了処理が行われない問題を修正。この問題は、本文空白のメッセージに対してメールルールが実行されてしまうような現象を改善できる。
- ・Message フォームと S/MIME フォームを添付ファイルとして処理できるよう変更
- ・travobject.com を複数回名前解決する際にクラッシュする問題を修正
- ・IMAP FETCH BODY に関する問題を修正。本文に--だけの行が存在している場合、不正なデータが送信されてしまっていた。
- ・Google カレンダーからの予定の日付で、不正な UTC の計算が行われていた問題を修正
- ・サーバがユーザ ID をログインチケットとして送信した場合に保存するよう修正

- ・RSS フィードをインポートする際に Null チェックするよう修正
- ・ダブルクリックしてコミュニティにログインする際の FCIS の問題を修正
- ・HTTP MD5 ダイジェストログインを処理する際のメモリ問題を修正
- ・IMAP クライアントが一定間隔で IDLE/NOOP を呼び出す際、早めに切断してしまわないよう変更
- ・FCWS エディタで出力された HTML に、埋め込みファイルへのリンクを再計算して出力するよう変更
- ・FCWS インタフェースが起動しているというフラグにもかかわらずポインタが存在しない場合のクラッシュを修正
- ・Linux や Mac で SMTP ログを処理する場合に発生していたクラッシュを修正

2013 年 5 月

原文:OPEN TEXT

翻訳:株式会社エフ・シー・マネジメント